

シロモチくんとゴーちゃんが語る津市政⑤ ポルタひさい問題の解決に向けて



ゴーちゃん



シロモチくん

ねえねえ、シロモチくん。前回教えてもらった「ポルタひさい問題」だけど、その後、解決策は見つかったの？詳しく教えてほしいな。

分かった。その前に、少し前回のおさらいをしてみるよ。

久居都市開発株式会社は、旧久居市が一部を出資して設立された会社で、近鉄久居駅に隣接した「ポルタひさい」の商業床の大部分や駐車場を所有し、管理運営を行っているんだ。会社の借金残高は、今年度末には約9億2,900万円となる見込みなんだけど、資金繰りに余裕のない会社なんだ。もし、会社が銀行へ借金を返せなくなった



ら、市(旧久居市)はその借金を肩代わりする損害担保契約を銀行と結んでいるんだ。



うん、そうだったね。

そこでね、市は5月10日に、会社に速やかに抜本的な経営改革案を提示するよう依頼したんだ。

そうなんだ。それで会社からの返事は来たの？

うん、会社はいろいろ検討した上で、7月13日付けで「所有する土地と建物を全て市に購入してほしい」って要請してきたんだ。

それはどういうことなの？

会社は、土地と建物の市への売却代金と手持ち金を合わせ

て、銀行から借りている約7億2,900万円と市から借りている2億円を全額返済したいと考えているんだ。その場合、市と銀行とで締結されている損害担保契約も解除されることになるんだ。

へ～、それで市はどうするの。

市は「会社の土地と建物を買収しない場合」「一部を買収する場合」「全てを買収する場合」に分けて分析したんだ。



ポルタひさい商業床(オープン当時)

その分析結果はどうだったの？

もし、市が会社の土地と建物を買収しないという選択をした場合、銀行は残る借金の約7億2,900万円を一括して返還するよう会社に求めることが